

私立大学図書館協会2014年度第1回国際図書館協力委員会議事要録

- ・日 時 2014年5月9日(金) 14:30～16:50
- ・場 所 関西大学総合図書館第2会議室
- ・出席者 齋藤和子(早稲田) 山岸拓郎(専修) 蓑島智子(中部)
武山精志(立命館) 金 東澄(関西)
- ・欠席者 豊満朝子(明治)
- ・事務局 山崎秀樹(関西) 濱生快彦(関西)
- ・配付資料
 - ・2013年度決算見込み (資料1)
 - ・2014年度予算案 (資料2)
 - ・2015年度海外派遣研修の参加者募集について (資料3～6)
 - ・2013年度海外集合研修の参加者募集について (資料7～8)
 - ・2014年度海外認定研修の参加者募集について (資料9～11)
 - ・2012年度国際図書館協力シンポジウムの開催について (資料12～17)
 - ・2013年度国際図書館協力基金入金状況表ほか (資料18～20)
 - ・2014年度国際図書館協力委員会カレンダー (資料21～22)
 - ・寄贈資料搬送実績一覧 (資料23)
 - ・国際図書館協力委員会関連規程の改定案の新旧対照表ほか (資料24～27)
- ・審議事項
 - 1 2014年度特別会計予算について (資料2)
委員長より標記について次の説明があり、了承された。
 - ・国際図書館協力特別会計は繰越金が十分にあるので、一般会計から特別会計への国際図書館協力事業支援費を50万円減額し、200万円としたい。
 - 2 海外派遣研修について (資料3～6)
委員長より資料に基づき提案があり、募集案内案が了承された。
また、長期の派遣はむしろ少なくなってきたことから、期間の見直し、派遣先としてALAやIFLAなども検討すること、民間のツアーを利用してみるなど、種々懇談した。
 - 3 海外集合研修について (資料7～8)
資料に基づき次の概要が了承された。
 - ・研修プログラムはツアーを中心にし、そのうち一日はレクチャーに当てる。
 - ・プログラム実行料として、通訳料込みで30万円を香港大学に支払う。
 - ・発着地は成田、関西の他にも羽田や福岡など、できるだけ参加者の便宜を図る。
 - 4 海外認定研修について (資料9～11)
委員長より募集案内案について提案があり、次のとおり一部修正することで原案どおり了承された。

・専任職員に準ずる者の応募資格に関する記載を修正する。

5 国際図書館協力シンポジウムについて (資料 12～17)

資料をもとに企画について次のことを検討した。

- ・講師は2名とすること
- ・参加費を3,000円～4,000円にすること
- ・航空賃のクラスはエコノミーとすること。その上のランクの申し出があればその時に検討すること

6 国際図書館協力基金への支援依頼について (資料 18～20)

昨年どおりの分担とすることが了承された。

7 今後のスケジュールについて (資料 21～22)

資料により今後のスケジュールの概略を確認した。

・報告事項

1 2013年度特別会計決算について (資料 1)

資料のとおり確認された。

2 寄贈資料搬送事業の募集について (資料 23)

委員長より第1回事業が現在募集中であることの報告があった。

3 国際図書館協力委員会関連規程の改定案の新旧対照表について (資料 24～27)

委員長より、標記のことが常任幹事会で検討されているとの報告があった。

以上